

不妊治療当事者の経済的負担の現状を、国政や社会に働きかけるため

『不妊治療と経済的負担に関するアンケート 2018』を実施中！

～『不妊患者の経済的負担の軽減等を目指すための署名活動』も継続中～

不妊患者をはじめ不妊で悩む方をサポートする、不妊体験者によるセルフサポートグループ「NPO 法人 Fine (ファイン)」は、不妊治療環境向上のためにさまざまな活動を行なっています。

◆当事者によるアンケート調査を実施中！

Fine では、2018年9月18日から「不妊治療と経済的負担に関するアンケート 2018」を開始しました。2017年に実施した「仕事と不妊治療の両立に関するアンケート Part2」では過去最大の5,526名の回答数を得ることができ、働きながら不妊治療をすることの難しさや課題が明らかになりました。不妊治療では、体外受精などの高額な治療の大部分は、健康保険の適用されない「自費診療」で行なわれており、患者の大きな経済的負担となっております。2013年実施の「不妊治療の経済的負担に関するアンケート Part 2」から5年が経過した現在の当事者の「不妊治療費と経済的負担の現状」を把握したいと考えています。

今回のアンケートの質問項目には、「不妊治療費」についてだけでなく、サプリメントや鍼灸、交通費などの「不妊治療費以外の経済的負担」や国が実施する「不妊に悩む方への特定治療支援事業に対する当事者の考え・要望」についても盛り込みました。アンケート終了後は、当事者の声をまとめ、国に要望書を提出する予定です。また、アンケート結果はプレスリリースや学会発表などにも使用していきます。

【不妊治療と経済的負担に関するアンケート 2018】

URL：<https://questant.jp/q/WPWNJMQP>

(PC・スマートフォン・タブレット)

対象者：これまでに不妊を心配したことのあるすべての方

アンケート締め切り：2019年1月7日(予定)

抽選プレゼントあり：クオ・カード、妊活応援グッズなど

※前回実施のアンケート結果 ⇒ http://j-fine.jp/prs/prs/fineprs_keizaipart2_1304.pdf



アンケート用QRコード

◆全国で署名活動を実施中！(第10回目：2019年4月末まで)

Fine では、2007年から不妊治療の経済的負担の軽減等を目指し、全国的な署名活動を実施しています。10回目となる今回は、下記2項目について署名を集め、国へ提出する予定です。

<http://j-fine.jp/activity/act/shomei.html>

【署名項目】

1. 特定不妊治療費助成事業より給付される助成金の増額と制度(所得制限・回数制限の緩和)の見直し

2. 仕事と治療の両立ができる社会的な理解と環境整備

2004年度からスタートした「特定不妊治療費助成事業」は多くの患者の助けになる一方で、まだ金額等が不十分なため、経済的理由から治療を先延ばしにして、その間に歳を重ねて妊娠が難しくなる場合もあるなど、更なる見直しが望まれています。

また不妊治療は、月経周期に合わせての頻繁な通院や、受信日が直前までできまらないために仕事の調整が難しく、周囲の理解不足のために休みを取得しにくいなどで、なかには退職せざるを得なかったケースまであり、仕事と不妊治療の両立が困難なのが現状です。すべての女性がキャリアを中断せずに不妊治療・妊娠・出産ができるように、社会的な理解や環境整備の仕組みづくりの改善を要望しています。

■NPO 法人 Fine これまでの活動

◎不妊に関するさまざまなアンケートを実施

2010年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート」を実施（回答者数／1,111名）

2012年～2013年「不妊治療の経済的負担に関するアンケート Part2」を実施（回答者数／1,993名）

2014年「仕事と治療の両立についてのアンケート」を実施（回答者数／2,265名）

2017年「仕事と不妊治療の両立に関するアンケート Part2」を実施（回答数／5,526名）

結果はFineウェブサイト、学会や講演会などで発表。他にもさまざまなアンケートを実施しています。

※参考：<http://j-fine.jp/activity/enquate/index.html>

■NPO 法人 Fine 今後の活動予定

◎『Fine 祭り 2018』11月25日（日）開催！

今年は「『Fine 祭り 2018 知りたい！みんなの妊活』～当事者団体がおくる、みんなの妊活体験談 & 大おしゃべり大会～」として、「体験談発表」と「おしゃべり会」「不妊スペシャリスト相談コーナー」を東京の会場で同時進行にて開催いたします。妊活体験者の「体験談発表」は、当事者の悩みや不安、夫婦間のコミュニケーションの取り方、不妊治療と仕事の両立の悩みなど、当事者だけでなく関心のある全ての方に向けての講演です。

※参考：http://j-fine.jp/activity/event/fine_matsuri.html

◎その他 JISART 施設の認定審査に患者代表審査員として参加（2005年～現在）

～Fine 会員は約2,200名、SNSも開設！登録者約1,850名（2018年10月現在）～

NPO 法人 Fine（ファイン） <http://j-fine.jp/>

〒135-0042 東京都江東区木場 6-11-5-201 TEL 03-5665-1605 FAX 03-5665-1606

*常駐ではありませんので、できるだけメールにてお問い合わせいただければ幸いです

～当りリリースについてのお問い合わせ～

E-mail ◆NPO 法人 Fine 広報窓口：finekouhou@j-fine.jp